

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

私たちが住んでいます山梨県は、南に富士山・西に北岳・北に金峰山等囲まれた山岳県です。台風等の災害の危険が増しており、東南海地震等も起きる可能性は日増しに高くなっています。ひとたび災害が起これば、土砂崩れ等によりインフラが遮断されます。その時トライアルバイク・ドローンであれば、他の交通機関の中で、最強な走破力をもって、救援行動に移れる交通手段である。このような技術を、日々訓練するために組織を立ち上げる必要を感じた。平常時は、バイク不整地走行訓練・ドローン飛行訓練と日赤ボランティアとして応急手当と簡易無線操作訓練を行い、非常時に即応できる組織を考えています。また、普段の不整地走破訓練から、警察・消防などと、協働訓練を行うため、結果として、県民の安全の一助となると考えています。訓練が災害を想定した走行の為、河川敷等の常に災害地と想定できる場所で訓練を行うため日常時に、県・市等に申請が必要な為 NPO 法人として設立する。

2 申請に至るまでの経過

令和7年5月3日 常に災害地を想定でき、訓練が出来る環境整備が必要になり、NPO 支援組織の必要性が確認され、令和7年8月31日、赤尾種男他9名が発起人とする設立準備会が設立され、協議を重ね、設立趣旨案を作成、県内外のボランティアに呼びかけ、令和7年11月11日に16名からなる「救援バイク VS やまなしトライアル隊」設立総会を開催し、特定非営利活動法人として山梨県知事に設立の認証申請を行う事とした。

令和7年11月11日

特定非営利活動法人救援バイク VS やまなしトライアル隊

設立代表者

氏名

赤尾 種男